

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒトの各ライフステージにおける特性や栄養ケアのポイントを説明することができる。</li> <li>・各ライフステージでの栄養アセスメントができる。</li> <li>・各ライフステージの特性をふまえた食事を作ることができる。</li> </ul>
------	---

### ルーブリック(実習)

授業科目[応用栄養学実習](2年生・後期・専門必修科目)

内容・項目	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	評価
1 妊娠期・授乳期	<ul style="list-style-type: none"> <li>①妊娠期・授乳期の生理特性や栄養ケアのポイントを理解している。</li> <li>②妊娠期・授乳期の栄養アセスメントができる。</li> <li>③付加量を理解し、妊娠期・授乳期に対応した献立を立てることができる。</li> <li>④妊娠高血圧症候群予防のための栄養ケアができる。</li> <li>⑤献立に基づいた食事をつくることができる。</li> </ul>	①～⑤のうち、3点以上が満たされている。	①～⑤のうち、2点以上が満たされている。	①～⑤のうち、1点以上が満たされている。	①～⑤のうち、全てが満たされていない。	
2 新生児期・乳児期	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新生児期・乳児期の生理特性や栄養ケアのポイントを理解している。</li> <li>②新生児期・乳児期の栄養アセスメントができる。</li> <li>③月齢に応じた母乳栄養・人工栄養・混合栄養および離乳食の進め方を理解し、栄養ケアができる。</li> <li>④月齢に応じた離乳食を作ることができる。</li> </ul>	①～④のうち、3点以上が満たされている。	①～④のうち、2点以上が満たされている。	①～④のうち、1点以上が満たされている。	①～④のうち、全てが満たされていない。	
3 幼児期	<ul style="list-style-type: none"> <li>①幼児期の生理特性や栄養ケアのポイントを理解している。</li> <li>②幼児期の栄養アセスメントができる。</li> <li>③幼児期に対応した、間食を含む献立を立てることができる。</li> <li>④保育所における給与目標量を理解し、対象児に合わせた献立を立てることができる。</li> <li>⑤献立に基づいた幼児食を作ることができる。</li> </ul>	①～⑤のうち、3点以上が満たされている。	①～⑤のうち、2点以上が満たされている。	①～⑤のうち、1点以上が満たされている。	①～⑤のうち、全てが満たされていない。	
4 学童期・思春期	<ul style="list-style-type: none"> <li>①成長期の生理特性や栄養ケアのポイントを理解している。</li> <li>②成長期の栄養アセスメントができる。</li> <li>③成長期の栄養に関わる病態・疾病(肥満、やせ、貧血、脂質異常症など)に対応した栄養ケアができる。</li> <li>④成長期の特性を考えた献立を立てることができる。</li> <li>⑤献立に基づいた食事を作ることができる。</li> </ul>	①～⑤のうち、3点以上が満たされている。	①～⑤のうち、2点以上が満たされている。	①～⑤のうち、1点以上が満たされている。	①～⑤のうち、全てが満たされていない。	
5 成人期	<ul style="list-style-type: none"> <li>①成人期の生理特性や栄養ケアのポイントを理解している。</li> <li>②成人期の栄養アセスメントができる。</li> <li>③メタボリックシンドロームに対応した栄養ケアができる。</li> <li>④生活習慣病(肥満、糖尿病、脂質異常症、高血圧症、心疾患、悪性新生物、脳血管疾患など)に対応した栄養ケアができる。</li> <li>⑤生活習慣病を防ぐ食生活のポイントを理解し、バランスの良い献立を立てることができる。</li> <li>⑥献立に基づいた食事を作ることができる。</li> </ul>	①～⑥のうち、3点以上が満たされている。	①～⑥のうち、2点以上が満たされている。	①～⑥のうち、1点以上が満たされている。	①～⑥のうち、全てが満たされていない。	
6 高齢期	<ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢期の生理特性や栄養ケアのポイントを理解している。</li> <li>②対象者の状態を把握し、栄養アセスメントができる。</li> <li>③高齢期の栄養に関わる病態・疾患(たんぱく質エネルギー栄養障害(PEM)、褥瘡、摂食嚥下障害、骨粗鬆症など)に対応した栄養ケアができる。</li> <li>④対象者の状態に応じた献立を立てることができる。</li> <li>⑤献立に基づいた食事を作ることができる。</li> </ul>	①～⑤のうち、3点以上が満たされている。	①～⑤のうち、2点以上が満たされている。	①～⑤のうち、1点以上が満たされている。	①～⑤のうち、全てが満たされていない。	